

**町内会を中心に
地元で消火訓練を実施**

■8月5日 栄町富田区



富田区では、自衛消防隊のあり方を検討した結果、地区内の町内会を中心とした消火訓練を行い、地元の自衛消防隊員も積極的に参加されました。

**幽玄な雰囲気
小原篝火祭開催される**

■8月13日 北谷町小原区



小原区の古民家修復に取り組む福井工大の学生が企画した「小原篝火祭」が行われ、小原出身者など約70名が参加し、特設会場で民謡や能が披露されました。

**世界に目を向けて
スキー距離競技3選手成績報告**

■8月14日 市役所



3月に全日本選手権(男子50キロフリー)を制した宇田崇二選手(20)＝東海大2年＝が、夏合宿後に帰省したのを機に、優秀な成績をおさめている弟の彬人選手(17)＝勝高2年＝、石井翔子選手(21)＝龍谷大4年＝と一緒に市役所を訪れ、山岸市長に報告を行いました。

**恐竜博物館から出張講座
恐竜・地質科学フェスタ開催**

■8月21～26日 ゆめおーれ勝山



県立恐竜博物館の体験イベント「恐竜・地質科学フェスタ」がゆめおーれ勝山で開催され、化石を顕微鏡で見たり、恐竜の缶バッジ作成コーナーなどがあり、多くの家族連れでにぎわいました。

**勝山の未来を提言
勝山北部中3年生がまちづくり提言**

■8月22日 市役所



新聞を教育に生かすNIEに積極的に取り組んでいる勝山北部中学校3年生が、これまで取り組んできた観光・環境・暮らしの3つのプロジェクトの成果を山岸市長らに発表しました。

**あしかけ4年で達成
ゆめおーれ勝山入館40万人**

■8月23日 ゆめおーれ勝山



ゆめおーれ勝山の入館者数が40万人を突破し、記念セレモニーが行われました。40万人目となったのは、奈良県から訪れた東茂昭さんの4人家族で、松村副市長から花束と記念品等が贈られました。

**関西学院大学との連携事業
～関西学院大学アカデミー～
8月26日 市民会館**



関西学院大学災害復興制度研究所の山中茂樹教授が、「ルーズ&ノーウィン(勝ちはない)の防災にどう立ち向かうか」をテーマに講演を行い、災害に強いまちづくりについて貴重な提言がなされました。

**防災に強いまちづくりを
防災講演会
第1会議室**

**市内中学生らと協演
関学ファミリーコンサート
大ホール**



関西学院大学応援団総部に所属する、総勢70人の吹奏楽部によるファミリーコンサートが行われました。また、市内3中学校の吹奏楽部の生徒たちや、かつやまの音楽家のたまごたちとの協演もあり、来場者を魅了しました。

**救助への感謝と近況報告
関学ワンゲルOB表敬訪問
第2会議室**



平成16年に大長山で遭難したワンダーフォーゲル部の当時の部員だった野田悦史さん、船川昌之さん、現在も同部の顧問を務める則定隆男教授が市役所を訪れ、松村副市長に感謝の気持ちや近況について報告されました。

**ドングリの苗木を団体に寄贈
勝山城博物館のエコな取り組み**

■8月23日 勝山城博物館



勝山城博物館では環境保全活動の一環として、ドングリの苗木40本を、女性の世界的な奉仕団体「国際ソロプチミスト福井」に寄贈しました。

贈呈式では、松村治和くん、和晃くん、晃奈ちゃんの兄妹＝北郷町坂東島＝が、自分たちで育てた苗木を手渡しました。

**中国視察の報告と今後の交流について
市長となんでも語ろう会開催**

■8月29日 すこやか



7月の中国洛陽市・杭州市・麗水市視察の報告会が行われ、約150人が参加されました。山岸市長が多くの写真を用いて報告を行い、今後の中国との交流についての方向性の説明も行いました。

**世界を旅した体験を語る
椎名誠さんトーク会開催**

■9月1日 市立図書館



「かつやま左義長大使」でもある作家の椎名誠さんが、市立図書館1階フロアでトーク会を行いました。世界各国を旅した経験から、世界各地での埋葬やトイレ事情の違いの話題で笑いを誘い、世界で深刻化する水問題についても指摘されました。